

リーガルサービス様は、千葉県・千葉市・船橋市の産業廃棄物収集運搬許可証を保有し、段ボールや新聞・雑誌などの古紙回収・選別や圧縮加工処理を行っています。また、企業や病院、学校、塾などから出る機密文書廃棄や機密書類処理にも対応。情報漏えいのリスクにさらすことなく回収し、自社保有の古紙リサイクル工場で溶解処理しています。衣類・ペットボトルなど、再資源化可能な廃棄物処理も行っています。



高い信頼性

荷受け100t、出荷100t、 毎日の荷捌きを余裕でこなすFH50。



毎日約100台のトラック、パッカー車によって、約100tの段ボール、新聞、雑誌などが運ばれてくるリーガルサービス様。その荷捌きを行っているのがFH50です。選別・分別された段ボールや古紙を、圧縮成形機へと続くベルトコンベアへバールクランプを使って移動する。そして圧縮加工された段ボールバール、古紙バールを保管ヤードに積み上げていく。さらに翌朝には出荷用大型トレーラに素早く積み込む。早朝6時から夜10時頃まで、まさにフル稼働の連続です。所長の岡本様に導入の経緯をお聞きしました。「ほこりや小さなごみの多い現場でのフル稼働。クルマの消耗が激しかったのです。FH50はタフな車両だということで導入しましたが、稼働1万時間を超えてもトラブル知らず。本当に満足しています」。

作業性も抜群

前後進切換えも制動もスムーズ。安定感があって乗りやすい。

古紙受入れ時の荷降ろしから、ベールの出荷まで、つねに機敏な動きが求められる現場で、油圧駆動HSTの特性が作業効率を高めています。「いちいち停止することなく、アクセルONのまま前後進切換えができる。動きもスムーズなので作業がはかどります。しかも、減速も滑らか、従来のドラムブレーキのようなイヤな制動ショックがありません」。現場で評価いただいている、もうひとつのポイントが安定性です。「導入前の試乗の時から、どのオペレータにも安定感があって乗りやすいと好評でした。5mマストでの高揚高作業も余裕でできます。古紙ベールを従来の4段積みから5段積みへ変更できて、保管効率がアップしました」。



「早朝から夜まで、連日のフル稼働でもトラブル知らず。燃料消費量も大幅に削減。」

所長
岡本 哲也 様

トータルコストの削減

燃費、メンテ費の低減で、導入費用の差額も3年以下で回収できる。

代表取締役の中野様は、費用削減効果に注目されています。「導入当初から燃料消費量を従来に比べて大幅に低減できました。しかも、この5年で荷扱い量は1.5～1.8倍に増えているのに、燃料消費量はほぼ横ばいと魅力たっぷりです。パワーラインのオーバーホールやミッションなどのトラブルもないので、維持費の点でも安心。故障などで仕事を止めることがないし、導入費用は少し高くても3年使えば十分にコストメリットが生まれます」。5年リースの期間満了を迎えたFH50ですが、性能面の不具合はなくタフそのもの。再リースしてまだまだ使い続けられるご予定です。

代表取締役
中野 陽介 様



万全のサービス体制

「コマツさんのサービススタッフの対応は、No.1です」。

車両を長く使うのもコスト低減のポイント。そのためには日常のメンテナンスや万が一に備えたサービス体制も重要になります。「サービスの方がKOMTRAXを使って車両の管理をしっかりとってくれる。しかも、連絡すればすぐ対応してくれる。クリスマスイブの夜に駆けつけてくれたこともありました。作業を止めることのできない現場にとって、この信頼感は絶大です」と中野様も、岡本様も満足いただいています。



リーガルサービス株式会社

本社所在地:千葉県船橋市
設立年月日:1968年2月
主要事業:古紙の再生資源回収業・
売買業、産業廃棄物収集運搬

日建リース工業様は、「必要な物を、必要な時に、必要な期間だけ」をコンセプトに、建設用仮設資材からユニットハウス、オフィス機器、イベント用品、介護福祉用具まで、リース・レンタル事業を全国展開しています。今回取材させていただいた武蔵工場では、ビル建築、インフラ建設用仮設資材や関連商品を保管・供給。大量・多品種のオーダーにジャストインタイムで対応しています。



低コスト

ハードに使っても経費が削減できる、と増車を決定。

2013年に新規開設された日建リース工業株式会社様の武蔵工場。建築現場から戻ってきたトラックの仮設資材を荷降ろしし、検査・メンテナンスを行う検収場へ運ぶ。そのトラックへ次の現場へ運ぶ資材をスピーディに積み込む。素早く正確な作業がつねに求められます。この現場に2013年に6台導入され、現在は19台が稼働しているFHシリーズ。関東工場 統轄工場長の小嶋様に、増車の理由をお聞きしました。「導入した当初は半信半疑でしたが、今は低燃費と耐久性の違いを実感しています」。燃料消費量の削減、メンテ費の低減が図れる点が評価され、全社トータルでは70台が稼働中です。



「工場開設時に導入してから約5年、 燃費向上、メンテナンス費の低減を実感。」

関東工場事業部
統轄工場長
小嶋 隆治 様



安心の耐久性

パワーラインの信頼性が高い。トラブル発生の心配がない。



もうひとつのメリットとして挙げられたのが、耐久性です。「約5年使い続けても、大きなトラブル発生や修理はありませんでした。特にパワーラインは信頼性が高いですね」。FHシリーズは、走行駆動系に独自の油圧システム「電子制御HST」を、作業機系には荷の重量に合わせて最適なエンジン出力に制御する「可変ポンプCLSS」を採用。エンジン動力をロスなく伝達できるほか、トルクコンバータ方式のようなオーバーホールも必要ありません。「ハードな作業で車体は傷ついたりしますが、本当に頑丈。繁忙期でもタフに使えて安心です」。

稼働状況管理

KOMTRAX、サービススタッフが
安定稼働をサポート。

FHシリーズの稼働状況や燃料消費量が確認できるKOMTRAXを、サービススタッフとともにお客様も定期的にチェック。「従来の車両では分からなかった燃費も見える化できる」と好評です。燃費の悪い車両があれば、オペレータに運転指導を行い、それでも改善がなければ車両の再点検を考えたりと、細かく対応。現場改善に活用されています。「車両の安定稼働のためにサービススタッフと営業の方が連携して、現場の立場で対応してくれる」と、サポートの点でも満足いただいています。



抜群の安定感



協力会社 阿部工業有限会社
櫻井 剛 様

ミスも遅延も許されない現場、
正確な作業が素早くできる。

武蔵工場ではオペレータとして最も豊富なキャリアをお持ちの櫻井様。数々のフォークリフトを乗りこなしてきた真のプロフェッショナルに、FHシリーズの魅力を伺いました。「何といたっても安定感が違います。重量物の荷揚げでもマスト傾斜角を微調整するだけで前後バランスを安定させられるし、荷役走行中も重心のブレやふらつきを感じることがありません」。



日建リース工業株式会社

本社所在地:東京都千代田区

取材先:武蔵工場 埼玉県飯能市

設立年月日:1967年11月

主要事業:建設用仮設資材、ユニットハウス、オフィス機器、イベント用品、介護福祉用具などの賃貸・販売